

萩まちじゅう博物館シリーズ" vol.5 ~活動団体編~

佐々並は、萩往還の宿場町として発展し、江戸時代から明治・大正の建物が混在し、歴史の変遷を感じることができます。近世の町割りが良く残り、茅葺民家や明治以降の石州赤瓦の町並みが周囲の棚田などと一体となって、宿場町の風景をよく伝えています。

1. 名称 「どうしん（同心）でやろういね」の意味。「一緒にしましょう」を地域の方言でこのように表現している。

2. 設立経緯 平成17年町並み保存準備会を立ち上げ、平成22年9月15日「佐々並伝建地区まちづくり委員会」を公募により、「萩往還佐々並どうしんてやろう会」に改名。平成23年6月20日、萩市で4か所目、全国で91番目で国の重要伝統的建造物群保存地区に選定。

3. これまでの活動

- ①毎月1回の定例会議（現在83回） ②各家のエピソード看板及び竹花筒の設置
- ③町並みガイド研修と町並み清掃活動 ④あじさい、彼岸花の町並みへの植栽
- ⑤先進地視察研修 ⑥イベントの実施と「昔ながらの甘粥」の無料接待
 - ・萩往還ワンデーウォーク連携 ・萩往還マラニック支援 ・竹灯籠点灯&ホタルツアー
 - ・精霊流し ・地蔵盆 ・萩往還ナマミあいでん祭 他

4. 今後の取組と課題

①萩市公開施設「萩往還おもてなし茶屋」の維持管理と運営 ②建物維持管理、ガイド、地域情報拠点、特産品の販売、おもてなしコーナー（喫茶）、イベント実施等の役割を果たしていく。



萩まちじゅう博物館情報

◆6/15（土）～16（日）道の駅萩・さんさん三見ひわ収穫祭

◆6/25（日）田万川健康づくりウォークみんなで歩こう江崎のまち（要申込：田万川総合事務所）

◆7月毎週土曜日 たまち土曜夜市

◆7月～9月毎週土日（お盆を除く）須佐男命いか直売市

◆7/2（日）萩の瀬つきあじ祭り

◆7/15（土）菊ヶ浜海水浴場海開き、むつみ昆虫王国開園（～8/23）

◆7/16（日）山口県ビーチバレーin萩

◆7/22（木）とっておきの福栄探訪ツアー（要申込：萩市紫福公民館）

◆7/23（金）大島まるまる体験ツアー（要申込：萩市大島公民館）

◆7/25（火）～28（金）須佐夏まつり、須佐男命いか祭り、須佐湾大花火大会

◆7/29（木）山のロダム第3回バス釣り大会（要申込：萩市ジオパーク推進課）

◆7/30（日）ひまわりロードフェスタ（むつみ）

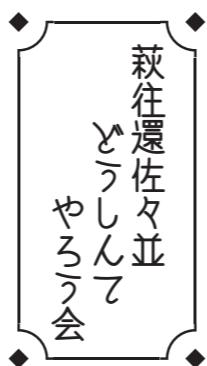
◆8/1（火）萩・日本海大花火大会、萩夏まつり（～8/3）

◆8/6（日）～7（月）萩七夕まつり

◆8/13（日）萩・万灯会（迎え火）

◆8/15（火）萩・万灯会（送り火）、かわかみ夏まつり、木間風鎮祭

◆8/25（金）たまがわ夏まつり

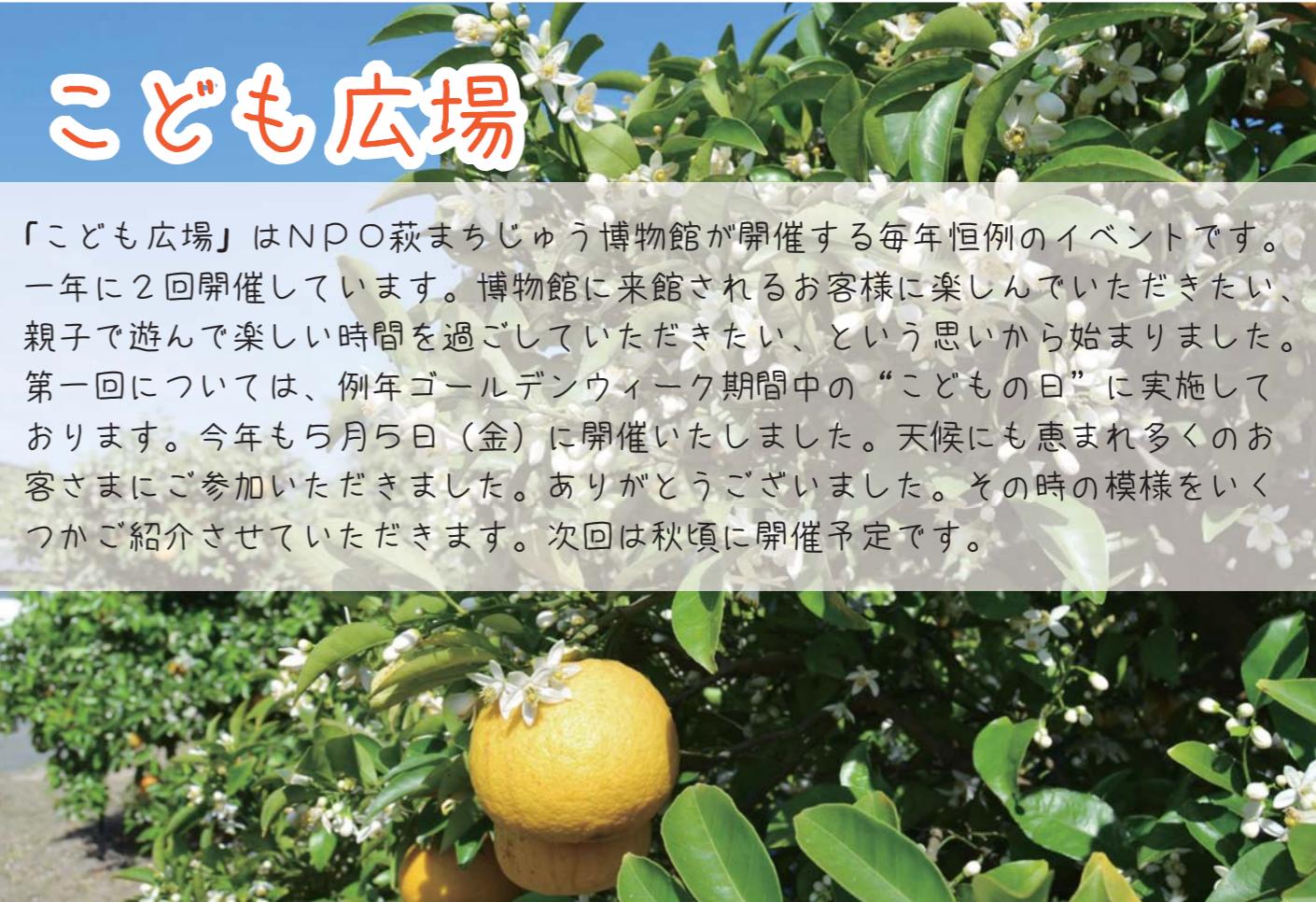


NPO萩まちじゅう博物館 広報紙 第5号（平成29年6月12日）

共に歩む



NPO 萩まちじゅう博物館
(0838) 25-3177
www.npomachihaku.com



「こども広場」はNPO萩まちじゅう博物館が開催する毎年恒例のイベントです。一年に2回開催しています。博物館に来館されるお客様に楽しんでいただきたい、親子で遊んで楽しい時間を過ごしていただきたい、という思いから始まりました。第一回については、例年ゴールデンウィーク期間中の“こどもの日”に実施しております。今年も5月5日（金）に開催いたしました。天候にも恵まれ多くのお客様にご参加いただきました。ありがとうございました。その時の模様をいくつか紹介させていただきます。次回は秋頃に開催予定です。



自然おたから班

萩の近海で採れた貝を使ったワークショップを行いました。ストラップ作り、写真フレームのデコレーションなどが体験できます。好きな貝を瓶に詰めて持ち帰ることも！毎回多くのこどもが、楽しみながら一生懸命にチャレンジしてくれています。

昔のおもちゃコーナー →
昔なつかしいおもちゃで遊べるコーナーです。こま回し、けん玉、竹がえしななどを楽しんでいただけます。子ども時代に戻ったかのような楽しさでリフレッシュできます！機会があればぜひ遊びに来て下さい！



民具班

この道具が何かお分かりになりますか？これは“夏みかん撰果機（せんかき）”と呼ばれるもので、夏みかんの大小をより分ける時に用いられていました。初体験のお客様には人気があるようです。この日も若い女性が楽しんでいかれたようです。



一緒に 萩ジオパーク構想の推進を④

昨年、日本ジオパークネットワークの正会員加盟を目指し申請を行いましたが見送りとなりました。この審査結果報告書で示された課題のうち一番大きなものはジオパークの推進体制が確立されていないというものでした。具体的には、まず、ジオパークに対する理解が不十分であること。ジオパークは単なる地質公園・自然公園ではありません。

NHKで放映されている「ブラタモリ」を御存じでしょうか。タモリさんが毎回、与えられたお題をもとにまち歩きをしながら、地形・地質やその他の痕跡を手掛かりに文化・歴史・自然の関りを考え、知られざるまちの謎を解きほぐしていきます。これはジオパークにおけるジオツアーモノのと言ってよいものです。

ジオパークは、大地の成り立ちをベースに、そこにある自然、歴史、生活、食、文化等を通じて楽しみ、地球に思いを馳せる場所です。このため、ジオパークでは、大地の遺産を保護・保全するとともに、地球活動に理解を深めることやジオツアーモノ活用します。たくさんの観光客の方にお出でいただき、おもてなしをし、満足してもらう。喜んでもらう。そうした仕組みを作り、最終的には地球環境に配慮し、将来世代も考慮した地域活性化を目指すものです。

また、萩ジオパーク構想では、なぜジオパークに取り組むのか、ジオパークでどのようなまちづくりをしていくかを地域の皆様とともに考え、共通認識とすることができていました。萩ジオパーク構想推進協議会では、これら課題解決のため、室戸ユネスコ世界ジオパークから白井専門員を迎えて、改めて原点に立ち返って活動を組み立てています。

萩にはNPO萩まちじゅう博物館の皆様をはじめとするすばらしい市民の活動と、これまでの活動で見出されたたくさんのおたからがあります。これらをもとに、皆様とともに素晴らしいジオパークを作り上げ、延いてはジオパークのネットワークを通じ広く貢献できるよう頑張ってまいりたいと思います。引き続き御支援御協力の程よろしくお願ひいたします。



NPO萩まち博 最新情報

- 5/29（月）平成29年度通常総会を行いました。
- 6/6（火）一斉清掃を行いました。
(萩博物館主庭園の草取り)



ミュージアムショップ

商品の詰合せセットをご用意しております。

御中元、贈り物にご利用下さいませ。

★箱代無料

★中身の商品はご希望により入れ替えできます

★お買い上げの方には萩にゅんの缶バッヂをプレゼントします!!



レストラン

皆様のご来店をお待ちしております!!



新鮮な旬の魚をつかった
萩三旬丼 1,000円



山口県産牛の
ローストビーフ丼 1,000円



県産牛ハヤシライス
ふわふわ卵かけ 850円



グループ全員・9月末まで有効

萩博物館レストラン

←---- 切り取ってお持ちください。

班活動紹介



一緒に活動
してみませんか？

今回ご紹介する班は…

研修班

✿ 松陰や門下生・長州藩等に関する調査・研究をしたことを発表し、話し合う

平成29年度日程

- 7月13日 「毛利敬親の教育改革」～吉田松陰とのかかわり～
- 8月4日 松陰に親しむ会「なみだ松」の講義への参加
- 9月14日 「至誠憂国の旅人・吉田松陰」
- 10月12日 「藩校明倫館」
- 11月9日 「吉田松陰と赤川淡水との交流」
- 12月14日 「水陸戦略」(松陰の海防論文)
- 1月11日 「水陸戦略」(松陰の海防論文)
- 2月8日 「廻浦紀略」の冊子作成・冊子の解説
- 3月22日 「廻浦紀略」の内容を実地探索



ショッピング班

✿ 萩博物館のミュージアムショップ

萩博物館ミュージアムショップでは、当館の収蔵品をもとにしたオリジナルグッズ（萩城下町絵図、ミニチュア屏風、絵葉書、吉田松陰や高杉晋作の句入りTシャツ、ストラップなど）を販売しています。また他では手に入りにくい萩博物館図録、吉田松陰・高杉晋作に関する書籍や萩特産である「夏みかん」を使用した菓子等も多数取り揃えています。



古写真班

✿ 萩地域の生活文化の再発見を進め後世に引き継ぐ

学芸サポート・古写真班は、萩博物館に所蔵されている古写真、あるいは市民の方々から寄贈された写真類の分類整理・データベース構築などを通し、萩地域の生活文化の再発見を進め後世に引き継ぐ活動を行っています。具体的には、毎月第一週水曜日に活動に対する意識合わせ会、第三週水曜日には写真の付帯情報の確認、撮影場所の特定のための情報交換会や現状撮影等を行うフィールドワークを行っています。また、古写真類のデジタル化やデータベース化を出来る人が出来る時に実行しています。古写真の展示やスライド上映会などで活用しています。地域との交流のため、お祭りや地区依頼による出前活動等を実施しています。博物館との協働・パイプ役としての活動「まちじゅう博物館」としての自発的・自主的活動を展開していきます。興味ある方のご参加をお待ちします。

